

ボラ♥ほっと

第23号

発行：北名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター（Tel：0568-22-1111） 編集：北名古屋市ボランティア連絡協議会



「桂の会」の作品



「虹」の作品

今年も皆さまにとって良き年でありませう
心よりお祈り申し上げます

ボランティア一同

わたしたちは

今

こんなことをしています!

No.10



ボランティアをやってみようかな…?と思ってもどんなグループがどんな事をしているのか分からないのでは先に進めませんね。ボランティアセンター登録のグループはたくさんあります。今回は点訳の「キツツキの会」を紹介します。

キツツキの会



山田恵利子会長

私たちは、会の活動を通して視覚障害者への情報提供を行ない、点字の必要性に対する理解を願って活動しています。

会員は30年を超えて活動を続けている方から、養成講座修了3年の方まで18名です。以前は「女の園」でしたが、現在は男性も入会しています。

点訳は、コツコツと入力し何度も校正を繰り返す地道な活動ですが、新しい本との出会いや日本語の多様性の発見などをみんなで楽しんでいます。

日頃はパソコンを使い市広報や希望図書の見出し版作成をしています。広報・社協よりは、市役所・もえの丘に設置、小説等は東図書館に寄贈しています。

皆さんの周りで書籍、新聞等の点訳をご希望される方がいらっしゃいましたら是非ご紹介ご連絡をお願いします。



～ 広報 北名古屋 の点訳本が出来るまで～

◆ 広報10月号のスケジュール ◆

9月20日 (もえの丘)

社協より広報原稿を受取り、当番が各会員2ページ程に分けるこの時、解らない「読み」をチェック、社協に調査依頼

9月21日

会員が原稿を受取り、自宅のパソコンで点訳データに変換入力し、1回目校正

9月27日 (もえの丘) 例会

持ち寄ったデータを墨字プリントし、他の人のデータを2回目校正

9月28日～

当番が自宅で、各データを修正し、ひとつのデータにするページ付け・表紙・目次を作成して、

3回目校正

更に他の会員が、4回目校正

点訳版データの完成

10月1日 (もえの丘)

当番が点字プリンターで3部打ち出し

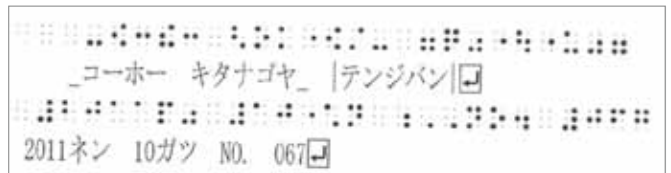
市役所東庁舎、東図書館、もえの丘に設置

10月4日 (もえの丘) 例会

各会員のデータ返却 校正結果の確認



広報10月号



墨字プリント (部分抜粋)



広報 点訳本



点字プリンター



持ち寄ったデータの校正作業

9/17 (土)

東尾張ブロックボランティア集会

清洲市民センターで東尾張ブロック集会が開催されました。

「地域をまもる」という基本テーマで、午前は防災ボランティアの方々による寸劇「災害ボランティアセンターって何するところ？」が披露され、ユーモアをまじえた名演技に拍手が起こり参加者の皆さんも楽しむことができました。その後、東日本大震災被災地の活動状況の報告が、県社協と現地で実際にボランティアされた女性からありました。

午後は、群馬大学大学院教授の片田敏孝氏による講演があり、釜石での8年にわたる防災指導のお話や生々しい津波の映像を見て災害時の恐怖を実感し、深く考えさせられました。又、体験コーナー、各市町の活動状況の展示、清洲城の見学など、案内して頂いたボランティアの方々の温かい気持ちにふれ、とても有意義な一日でした。

茶納百合子



未来

私たちは、心の健康に関する学習及び関連する活動を行い、地域に理解を広め、精神障害者の自立と社会参加を支援することを目的として、北名古屋市、清須市、豊山町で平成12年6月に精神保健福祉ボランティア『未来』を設立しました。現在会員は各市合わせて25名で活動しています。

第1水曜日交流会料理（清須市・北名古屋市）
第4月曜日サンクラブ（清須市いこいの場）
第4火曜日七彩工房のバザー用の作品づくり（もえの丘）で活動しています。宜しければ一度見学に来て下さい。

11月12日(土)“こころの健康フェスティバル あいち”で精神保健福祉事業功労者知事表彰を頂きました。



もえの丘にて作品づくり

---ボランティア連絡協議会からのお知らせ---
北名古屋市社会福祉協議会のホームページにボランティアグループの紹介が掲載されています。

北名古屋薶遊会

10/20 (木)

北名古屋市ボランティア連絡協議会加盟の5団体総勢48名の皆さんで、バスツアー『秋の赤沢森林鉄道乗車と木曾路』に参加して行楽日和のなか親睦を深め、楽しむことができました。

途中、昼食は『そば処くるまや』で新蕎麦を賞味。赤沢自然休養林では、『森林鉄道』に乗車。紅葉真っ盛りの中、森林浴を満喫してきました。



今年も笑顔がいっぱいの一年でありますように
よろしくお祈いします

編集員一同

〒481-0033
北名古屋市西之保清水田17番地
北名古屋市社会福祉協議会
ボラ・ほっと係
E-mail : fukushi@kitanagoya-shakyo.jp



11月13日

北名古屋市ボランティア連絡協議会 研修会

しょう
止揚学園 園長
福井達雨氏講演会

「やさしい心をもっていますか」



福井達雨氏

「やさしい心というのはなあ～相手の立場を思いやること、相手の立場に立って考えることなんですよ」と福井氏の障害を持った方々への熱い思いがユーモアを交えながらも十分に感じることができました。

最後に「子どもの笑顔を消さないで」を会場中で大合唱。

きっと、皆さまが温かくやさしい気持ちをお土産にお帰りいただけたように思います。

秋晴れの日曜日、市民ホールは温かく、やさしい風に包まれていました。

滋賀県東近江市にある知的に重い障害を持った方々の施設「止揚学園」園長、福井達雨氏が60年にわたり障害者差別に真摯に立ち向かわれてきたお話の数々を、お聴きすることができました。

また、講演では止揚シスターズ（止揚学園の保育士さんたち）による歌（福井氏作詞）も組み込まれ、その優しい歌声に会場は笑顔になったり、そっとハンカチで目頭を押さえられたりする方が居られました。



止揚シスターズ



エツ Say

キツツキの会 より報告します。

点訳には必需品である、会のパソコンの故障に悩んでいましたが、競輪・オートレースの売上金による（公財）車両競技公益資金記念財団よりパソコン整備事業の助成が決定しました。



ありがとうございました。



今年は辰年、十二支の中で唯一架空の生き物です。日本では龍は水神様として祀られていますが、西洋ではドラゴンとして物語に登場し、口から火を吹いたりします。

東洋では水を、西洋では火を連想するなんて、文化の違いを感じますね。

「タツノオトシゴ」の別名は「ウミウマ」英名でも「シーホース（海の馬）」と同じ様な連想をするのも何だか楽しいですね。

広報 加藤富士美

